分詞構文(時,理由)

January 31, 2023

- 分詞構文の基礎
- ② 分詞構文(理由)
- ③ 分詞構文(時)
- おまけ

分詞構文の基礎

分詞構文 (時) 000

分詞について

分詞の復習

分詞

動詞が形を変えて形容詞の働きをするようになったもので,現在分詞と過去分詞の2種類がある。 主に形容詞句を作って名詞を修飾する。

訳し方

現在分詞の場合、「 \sim している」と訳す。過去分詞の場合、「 \sim された」と訳す。

語•句•節

語・句・節とは

語・句・節

語・句・節とは

語: 単語1語1語のこと

句: 2つ以上の語が集まりひとつの意味のかたまりを成し、1つの品詞のような働きをするもの

節: 意味のひとかたまりの中に主語と動詞 の関係 (S+V) があって、その部分が文 として独立していないもの

語・句・節

語・句・節とは

語: 単語1語1語のこと

句: 2つ以上の語が集まりひとつの意味のかたまりを成し、1つの品詞のような働きをするもの

節: 意味のひとかたまりの中に主語と動詞 の関係 (S+V) があって、その部分が文 として独立していないもの

分詞構文とは

分詞構文

分詞句が文を修飾する副詞の働きをするもの

- 二つの文を接続詞無しで繋げる
- 二つの文の主語は一致している必要がある

Written in plain English,

this book is easy to read.

- <u>わかりやすい英語で書かれているので</u>, この本は読みやすい。
- →分詞が導く句が理由を表している



分詞構文の否定表現

分詞構文で分詞が作る句を否定表現にするには分詞の前に not をつける。

Not having a car, he has to walk to his office. 車を持っていないので、彼はオフィスまで歩かなければならない。

これは次のように書き換えられる。

Because he doesn't have a car, he has to walk to his office.

分詞構文(理由)

理由を表す分詞構文

Having no money, I did'nt see the movie. <u>お金がなかったので</u>, 私はその映画を観れな かった。

→分詞が作る句がその後の文の理由となって いる。

訳し方は二つの文を「ので」で繋げる。

分詞構文(理由)の書き換え

理由を表す分詞構文は接続詞"because"を用いて書き換えられる。

→分詞構文は接続詞を省略していると考えれば よい

Having no money, I did'nt see the movie.

→ I did'nt see the movie because I had no money.

もとの分詞の動詞の時制に注意!!

分詞構文(時)

時を表す分詞構文

He broke his leg playing soccer.

彼はサッカーをしていたときに足を折った。

→主文が起こった時に何があったかを分詞が作る 句が説明している。

訳し方は二つの文を「とき」や「間」で繋げる。

→どちらを使うかは文脈で判断する。

時を表す分詞構文の書き換え

時を表す分詞構文は接続詞"when" もしくは"while" を用いて書き換えられる。

He broke his leg playing soccer.

→ He broke his leg while he was playing soccer.

また、接続詞の後ろのS,V は省略されることもある。

He broke his leg while he was playing soccer.

 \rightarrow He broke his leg while playing soccer.



おまけ

|分詞構文でよく使われるフレーズ1

• Speaking of \sim

→~と言えば

例文: Speaking of movies, what kind of movies do you like?

訳:映画と言えば、どのような映画が好きですか?

Judging from~

→~から判断すると

例文: Judging from the reviews, I think I should read this book.

訳:レビューから判断すると、私はこの本を読むべきだと思う。

分詞構文でよく使われるフレーズ2

- Considering ~
 - →~を考えると

例文: Considering her age, I don't think he can climb the mountain.

訳:彼女の年齢を考えると、私は彼女がその山に登れるとは思わない。

- Taking A into consideration
 - → A を考慮に入れた場合

例文: Taking everything into consideration, do you think you should buy a house?

訳:全てのことを考慮に入れた場合、家を購入すべきだと思いますか?

分詞構文でよく使われるフレーズ3

Frankly speaking→率直に言って

例文: Frankly speaking, I don't like him. 訳: 率直に言って、私は彼が好きではない。

Generally speaking→ 一般的に言って

例文: Generally speaking, men are taller than women.

訳:一般的に言って、男性は女性より背が 高い。

分詞構文でよく使われるフレーズ4

• Strictly speaking →厳密に言うと

> 例文: Strictly speaking, his opinion is different from mine.

訳:厳密に言うと、彼の意見は私のものとは 違う。